

昭和		
22	5	礼文郡船泊村立船泊中学校として開校 船泊小学校を借り、1・2学年編成で授業開始
23	4	2・3学年編成で授業開始
24	6	校章制定
	9	校旗制定
29	9	屋内体育館落成
	11	校歌制定
30	11	屋内体育館落成記念式典举行
32	9	北海道礼文郡礼文村立船泊中学校と改称
	10	創立十周年記念文化祭開催
34	9	礼文町町制施行 礼文郡礼文町立船泊中学校と改称
35	8	全道中学校野球旭川地区大会に出場
42	4	煙草店の設置
44	11	校舎改築落成(鉄筋コンクリート二階建て) 普通教室7 特別教室3、職員室他
	12	鉄筋校舎落成・創立20周年記念式典並びに祝賀会举行
47	6	門柱・ブロック塀完成
	7	国旗掲揚塔完成
57	7	全道中学校卓球滝川大会に出場
	8	全道中学校野球帯広大会に出場
58	7	全道中学校卓球岩内大会に出場
	9	全道少年の主張札幌大会に出場
59	4	自校単独給食開始
	8	全道中学校卓球旭川大会に出場(個人戦)
	11	体育館改築・校舎改修落成記念式典開催
平成		
6	10	コンピュータ室完成
8	7	よさこいソーラン地域バレード開催
9	10	記念碑建立 五十周年記念式典・祝賀会举行
10	6	よさこいソーラン祭に全校生徒63名で参加
11	4	特別支援学級(発達弱)開設
13	4	特別支援学級(知的)開設
16	9	学校評議員会開催
17	9	アスベスト対策工事による臨時休業(13日間)
18	9	修学旅行で観光大使活動実施
19	2	船泊中学校いじめ等対策委員会開催
	4	特別支援学級(知的)開設
20	7	校舎外壁工事
11	11	船泊漁協の依頼によりよさこい披露
21	2	よさこい新衣装完成 新衣装披露(入学説明会)
	7	校舎廊下壁塗装工事~8/12 「南中ソーラン」全国交流祭 in 稚内に全校生徒参加
	9	宗谷管内秋季陸上大会 「女子400MR」優勝
	12	学校指定ジャージ変更 (H22年度新入生より)
22	8	校舎廊下再塗装工事
	9	稚内ソーラン祭に参加
23	8	卓球部女子個人全道大会出場 (3年岩田さん) 体育館床埋装工事

1 学期
4 月 1 学期始業式・入学式 交通安全教室
生徒会オリエンテーション NRT 検査
授業参観日 PTA 総会 家庭訪問週間
前期生徒会選挙 前期生徒総会
5 月 町内クリーン作戦 開校記念日
1 年花学習 2 年宿泊研修
3 年修学旅行
フラワーマラソン
6 月 教科相談
1 学期期末テスト
7 月 授業参観日 宗谷地区中体連球技大会
1 学期終業式 夏休み全学年学習会

2 学期
8 月 2 学期始業式
9 月 運動会 YOSAKOI パレード
2 学期中間テスト 防犯駅伝大会
10 月 船中祭
11 月 後期生徒会選挙 教科相談 後期生徒総会
2 学期期末テスト 礼文学発表会
3 年三者面談 プレゼンテーション大会
12 月 1, 2 年三者面談 2 学期終業式

3 学期
1 月 冬休み全学年学習会 3 学期始業式
3 年学年末テスト
2 月 船中体験入学・保護者説明会
3 月 公立高校入試 1, 2 年学年末テスト
第 7 8 回卒業証書授与式 修了式 離任式



YOSAKOI
パレード



く
く
く

強
正
明

し
る

未来をきり拓く生徒
仲間を思いやる生徒
心身ともにたくましい生徒

校歌

一、朝明けの空雲散りて
仰ぐも潔き礼文岳
至誠の道を歩まんと
つどいし健児三百の
理想の学園ここにあり

二、潮の音遠く風なぎて
静かに砂丘夕映えぬ
頭上に記すかたとりは
史にも著き礼文草
吾等の学園船泊

三、波立ち荒き大海に
輝く希望湧き出ずる
北の宝庫と駁われて
ここ天然の地に伸びる
母校の誉れたたえん

礼文町立船泊中学校

〒097-1111
礼文郡礼文町船泊村字ヲシヨンナイ 202 番地
TEL 0163-87-2149
FAX 0163-87-3301
E-Mail r-fuchu@educet.plala.or.jp



【生徒数・学級数(令和7年4月1日現在)】

学 年	1		2		3		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
生徒数	1	2	5	2	4	4	10	8
	3		7		8		18	
学級数	1		1		2		4	

【教職員の構成(令和7年4月1日現在)】

職名	氏 名	担 当 学 年	校 務 分 掌	部 活 動
校 長	本田 辰也	—	—	—
教 頭	吉田 将宗	—	総 務	—
教 諭	金野 恵	1年担任	教 務	卓 球 部
教 諭	加納雄一郎	1年副担任	教 務	—
教 諭	新出 智之	1年副担任	教 務	野 球 部
教 諭	伊藤 弘喜	2年担任	生徒指導	卓 球 部
教 諭	白鳥 爲大	2年副担任	生徒指導	卓 球 部
教 諭	和田明日佳	2年副担任	教 務	バレーボール部
教 諭	小坂谷凌太	3年担任	教 務	野 球 部
教 諭	村松 亮	3年2組担任	生徒指導	バレーボール部
教 諭	白川 大倭	3年副担任	生徒指導	バレーボール部
養護教諭	後藤美千代	3年部	生徒指導	—
事務職員	柴田 未紗(兼)	—	総 務	—
事務職員	高橋 義則	—	総 務	—

学 校 教 育 目 標

未 来 を き り 拓 く 生 徒
仲 間 を 思 い や る 生 徒
心 身 と も に た く ま し い 生 徒

令 和 7 年 度 重 点 目 標

『自ら課題を発見し、考え、判断し、
解決に取り組む生徒の育成』

令 和 7 年 度 学 校 経 営 方 針

『共 きょうそう 創』を Key Word に、
共(とも)に船中の教育を創る。

- ◇教職員が共にチーム(組織)として汗を流す。
- ◇子どもたちが仲間と共に「楽しい」を実感する。
- ◇小学校、家庭・地域と共に9年間の育ちを共有する。

—実践上の視点—

- * 活力に満ちた学校づくり
同僚性を発揮し成果を出すチーム“船泊”
- * 「社会に開かれた教育課程」の実現と教育課程の
実施・改善と教育活動の工夫
- * 生徒に向き合い 理解し 心に寄り添い 全員での
積極的な生徒指導の推進
- * 一人一人の教育的ニーズに応じ、学校全体での適
切な指導及び特別支援教育の推進
- * 家庭や地域社会との連携を深め、保護者や地域の
信頼に応える教育活動の推進

研 究 主 題

「自ら考え、表現する子どもの育成」
～協働的な学びをとりいれた
授業づくりを通して～

【研究仮説1】

協働的な学びの観点をとりいれた授業づくりをする
ことで、子どもの表現力を高めることができるであろう。

【研究内容1】

- ・授業づくりの視点
- ・協働的な学びの観点
- ・表現できる場の設定

【研究仮説2】

学びに主体性を持たせる家庭学習をとりいれること
で、授業の中で子どもの表現をする機会を確保し、表現
力を高めることができるであろう。

【研究内容2】

- ・授業づくりの視点
- ・協働的な学びの観点
- ・表現できる場の設定

目 課 表

教 育 活 動	時 刻
生 徒 登 校	8:15
朝 読 書	8:15 ～ 8:25
朝 H R	8:25 ～ 8:35
1 校 時	8:40 ～ 9:30
2 校 時	9:40 ～ 10:30
3 校 時	10:40 ～ 11:30
4 校 時	11:40 ～ 12:30
給 食	12:30 ～ 13:00
歯 磨 き	13:00 ～ 13:05
昼 休 み	13:05 ～ 13:25
5 校 時	13:30 ～ 14:20
6 校 時	14:30 ～ 15:20
清 掃	15:20 ～ 15:35
帰 り H R	15:35 ～ 15:45
部 活 動	16:00 ～